第3回

所沢講談

日　時　令和元年7月2日(火)
午后5時30分開場　6時開演

場　所　所沢市 山口まちづくりセンター(公民館)
所沢市山口5004　狭山線下山口駅から徒歩5分
※ 車でのご来場はできません

入場料　2,000円(税込)

お問い合せ：所沢講談紅の会 090-3210-9425 (八重幡)

所沢講談「紅の会」会員募集

皆さま、こんにちは、待望の「所沢講談会」をこの地で多くの皆様のご支援のもと、盛大にスタートさせて頂きました。本当にありがとうございます。
今後も地域文化として皆さんに親しんで頂けるよう努力し、継続して参ります。特に日本講談協会の神田紅会長推薦の若手にどんどん出演願う事として、私達「江戸文化講談」発展に微力ながら支援して参りたいとの決意でおります。従いまして神田紅師匠をはじめ若手講談師の方々との親睦と交流を深めたいと存じますので、是非とも「紅の会」にご参加のお申込みの程、心よりお願い申し上げます。

会員募集　江戸文化「講談」を楽しみながら
会員になってこの話芸を守り育てましょう

年会費：2,000円
特　典：年一回公演に2名までご招待(転売不可)
申込み：住所、氏名、年齢、電話番号を明記の上、下記番号までFAXでお申し込みください。

事務局FAX：**04-2925-5174** 迄

広告掲載申込み 090-3210-9425 (八重幡迄)
1口：5,000円　会社名もしくは個人名を掲載いたします。
2口：10,000円　事業内容を掲載いたします。

所沢講談会員 加入申込み用紙

ふりがな お名前	
住　所	
電話番号	
FAX番号	
メールアドレス	

ごあいさつ

今年で三年目第三回を迎えた所沢講談会には、多くの方々のご支援をいただき誠に有難うございます。今回は、二年前にこの舞台を最期に旅立った紅葉さんの三回忌を迎え、彼女を偲んでの講談とトークを企画致しました。去年真打昇進した蘭さんの初参加で、姉弟子紅葉さんの横顔もお楽しみに。皆様のお出でを心よりお待ちしております。

日本講談協会会長　神田 紅

ごあいさつ　元号[令和]長年育まれてきた日本文化を象徴する清々しい令和元年の幕開けです。私達も日本固有の文化を是非思い起こし、広い心と柔軟性を以て「相手を慮る」「空気を読む」「寛容さを示す」などを、美徳としてきた「心の文化」を大切に伝えて参りたいと存じます。【所沢講談】も、江戸で花開いた文化「話芸」です。太平記など其の時代の心に響く伝記を謳い挙げる【見事な寄席芸】です。今回は、ここ所沢の第1回高座を最後に[胆のう癌]で逝かれた【神田紅葉三回忌記念公演】とし、在りし日の映像を披露致します。ぜひ、ご家族.知人.友人をお誘い頂き、素晴らしい話芸をたっぷり楽しんで下されば幸です。　所沢講談 会長 八重幡清忠

プログラム・プロフィール

演目　開演 6:00 ～

神田 紅　「講談やってみまショー」
一緒に大声を出して、ストレス発散を致しましょう！

紅佳(べにか)
平成25年5月、紅に入門。平成29年10月、二つ目に昇進。
あらゆるジャンルに果敢にトライの雑食系です。

「五郎正宗孝子伝」(ごろうまさむねこうしでん)
鍛冶職人、行光の元に弟子入りした五郎。ある日、出生の秘密が明からかに！
実父はなんと･･･。苦難を乗り越え名刀工となる五郎正宗の幼き日の物語。

蘭(らん)
平成16年1月に入門。20年二つ目に昇進。平成30年5月 真打昇進。
楽しくも心にグッと来る高座を目指します

「樋口一葉」(ひぐち いちよう)
明治が生んだ、女流職業作家のパイオニア！ 貧しいなか、なんの後ろ盾もなく
自らの才能でこの世に出てきた彼女の人生を熱く？！語ります！

仲入り　7:05 ～ 7:15

紅(くれない)
平成元年真打昇進。博多っ子。古典から創作講談まで、紅流に
染め上げます。ホームページは、http://kandakurenai.com/

「髪結新三・後半～鰹のゆすり」(かみゆいしんざ)(かつお)
連続講談「白小屋政談」の中から、去年は歌舞伎で有名な「髪結新三・前半」でしたが、
本日はその後半。源七親分が、かどわかされた白小屋の娘お熊を取り返しに、新三の
住まいを訪れますが･･･。江戸っ子の啖呵が聞きどころです。

紅葉(もみじ)
平成13年8月、紅に入門。平成18年二つ目昇進。平成28年秋の
真打昇進を目前とした同年5月に末期の胆のうがんが見つかるも、
同年9月に真打昇進披露を敢行。戦後では史上最年長、65歳での
堂々、真打昇進を果たす。

「紅葉さんを偲んでのトーク」
第一回所沢講談会の出演を最後の舞台とし平成29年7月25日にこの世を
去った神田紅葉さん。命がけで高座を全うした講談師の在りし日の姿を
ともに歩んだ師匠の紅と妹弟子の蘭が振り返ります。

8:00 頃
終了予定